

平成29年度 第2回大口町保育所運営委員会 会議録

開催日時	平成30年3月16日（金）午後1時30分から
開催場所	健康文化センター 1階 機能回復訓練室
出席者	議会議員代表 2名 民生委員・児童委員代表 3名 私立保育園法人代表 1名 保護者代表 8名 事務局 9名
次第	1 委員長挨拶 健康福祉部長挨拶 2 協議事項 (1) 平成29年度保育所運営の報告について (ア) 全体報告 (イ) 各園活動報告（資料No.1 ①～④） (ウ) 父母の会活動報告（資料No.2 ①～④） (2) 平成30年度保育所運営について ・年間行事計画について「ことしのあゆみ」（資料No.3） ・平成30年度園児見込み数について（資料No.4） 3 その他

（進行：福祉こども課長）

委員長	1. 委員長挨拶
部長	健康福祉部長挨拶

（進行：委員長）

保育長	(1) 平成29年度保育所運営の報告 ア 各園の報告 (ア) 全体報告（保育長） ・町立保育園では、「木育」「食育」「体力」に加え、保育・子育ての基本となる「子育て3か条」についても、日々大切に取り組んでいる。 ・民生委員の挨拶運動、地域の方による食育活動、ふれあい活動等、様々な形で地域の方に支えられている。
-----	---

<p>南保育園長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木育に取り組み始めて3年が経ち、子ども達の心と身体を育てている。年中児親子マイ箸作りが定着してきた。 ・木育活動として、「もったいない工房」に取り組んできた。様々な廃材や自然物を利用し、子ども達が自発的に遊び、主体性を学んだり、会話が生まれたりした。遊びが学びとなっているこの活動を来年度も引き続き行っていく。 <p>(イ) 各園活動報告 (各園長)</p> <p><南保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやり、優しさ、社会性が身につくことが出来るよう、主に「木育」「郷土を愛する心を育む」「地域の人と関わりを深める」活動を行ってきた。 ・「木を知り、木で遊ぶ中で豊かな心を育む」を基に、年少児は、園庭の木の特徴を遊びながら学んだ。年中児は、マイ箸作りを行い、物を大切に作る心を育ててきた。年長児は、郷土愛活動も兼ねて、地域の神社である天神社にて「まめなしの木」について学んだ。 ・「秋田さわやかクラブ」の地域の方々と交流をし、避難訓練に参加してもらったりして、関わりを深めていった。 ・今後も自分達の町や地域のことを知り、子ども達が愛着を持って成長出来るよう地域の方々と連携をとりながら、活動の輪を深めていきたい。
<p>西保育園長</p>	<p><西保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然とのふれあいを通して、木育活動に取り組んできた。子ども達は、「ふれあいの森」の木や園庭の木の観察をし、木は生きているものだと理解し始めてきている。 ・年少児は、身近に色々な木があることに気づき、葉や木の手触り等の感触を味わっていた。年中児は、マイ箸作りを通して、木の伐採や命の移しかえについて学び、興味、関心を深めた。年長児は、様々な木の変化に気づき、より関心が深まっていた。木の実、木の葉、木枝を使った製作を通して、異年齢児の友達への気遣いや思いやる気持ちが育った。今後も「木に触れる」「木で遊ぶ」活動を継続し、園での活動を子どもから保護者、地域へと発信し子どもを真ん中にした町づくりに繋がるようにしていきたい。 ・未満児から年長児までの継続的な体力作りとして、鉄棒に取り組んできた。

<p>北保育園長</p>	<p><北保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月には、芝生の園庭が使えるようになり、子ども達は大喜びで走り回ったり、サッカー、縄跳び等、繰り返し様々な遊びを楽しんだりしている。また、芝生の園庭になってから、擦り傷等の怪我がほとんど無くなった。 ・3年前の北保育園建設をきっかけに木育に出会った。命を大切に出来るを育むことを原点に親子マイ箸作りに取り組んできた。 ・「もったいない工房」の取り組みを通して、子ども達の手によって、廃材や自然物が意味のあるものに生まれ変わっている。また、次に使う人が使いやすいように整理をし、気遣いをしている。この気遣いの気持ちを「ケア」と呼んでいる。子ども達の作品は、写真にして展示をし、保護者に見てもらっている。
<p>大口中保育園長</p>	<p><大口中保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の「城址の共」の方々と野菜作りやおやつ作りを行い、季節行事等での交流を深めてきた。 ・3歳以上児の体力作りでは、月に一回程度、専門指導員による体操、運動遊び、運動器具遊び、プール遊び等の指導から体操教室の充実に取り組んできた。 ・日常保育の中では、自主性を尊重し、遊びへの意欲を引き出すような安全で楽しく遊べる環境を整え、運動機能を高める為、「安田式運動遊び」の可動式運動器具を導入した。幼児期に必要な様々な運動能力を引き出す体験をさせ、体力、反射神経、判断能力を育てていった。未満児組は保育参観に体育講師を招き、親子ふれあい運動遊びを行った。 ・田植え、お茶会、パン教室、和菓子作り等を行った。 ・施設整備について（未満児室トイレ、個別空調、床暖房、ロッカー、布団収納、園内照明等） ・平成29年度一時保育実績について <p>(ウ) 父母の会活動報告（各園父母の会会長）</p>
<p>南保育園 会長</p>	<p><南保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バザー、保護者による読み聞かせボランティア、運動会での保護者参加競技（クラス 対抗障害物リレー）を行った。 ・お楽しみ会3回（オイスカのもりのつみき広場、バルーンアート、ダッシュマンの交通安全教室）を行った。

西保育園 会長	<p><西保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り奉仕活動（年2回）バザー、エコキャップ回収、運動会での保護者参加競技（大玉転がし）を行った。 ・お楽しみ会（オイスカのもりのつみき広場、造形教室、祖父母交流会にてヤクルト「おなか元気教室」、セラピードッグ、J A F交通安全教室）を行った。
北保育園 会長	<p><北保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バザー、サツマイモ苗植え、芝植え等を行った。 ・お楽しみ会（ダッシュマンの交通安全教室、オイスカのもりのつみき広場、絵本読み聞かせ）運動会での保護者参加競技（玉入れ）等）を行った。
大口中保育園 会長	<p><大口中保育園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源回収（年2回）、バザーを行った。 ・各月にイベントを行った。（ボイメン体操、ヤクルト健康教室、J A F交通安全教室、セラピードッグ、アート教室） ・月一回の定例会を開催した。
保育長	<p>(2) 平成30年度保育所運営について</p> <p>ア 年間事業計画について「ことしのあゆみ」（案）（資料3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月の保育参観時に引渡し訓練を行う。 ・運動会は、各保育園で行う。 ・3歳以上児の生活発表会は、保育指針の改定に伴い、内容の見直しをする。
保育長	<p>イ 平成30年度園児見込数について（資料4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・途中入所児を含めると、4園で649名の人数となる。総定員660名近くになってきている。
委員長	<p>3. その他</p> <p>○質疑応答</p> <p>上小口地区の希望者が多かったが入所はできているか。</p>
保育長	<p>2次募集の段階が多かった。</p> <p>北保育園が第一希望の方は、北保育園に入所してもらった。</p>

委員

保育所に入れなかった方はいるのか。

保育長

保育所に入所できている。